

©本機をご使用になる前に必ずお読み下さい。

**WAGNER**

ダイヤフラム式エアレス塗装機

フィニッシュ  
**F 350**

**取扱説明書**

**日本ワグナー・スプレーテック株式会社**

# 目 次

ページ

1. 安全使用上の注意	2
2. 仕様一覧及び標準セット	4
2-1. 仕様一覧	4
2-2. 各部名称及び標準セット構成	4
3. 塗料の準備	5
3-1. 塗装のろ過	5
3-2. 粘度調整	5
3-3. 条件下で使用可能な塗料	5
4. 操作方法	6
4-1. 準備	6
4-2. 運転開始	6
4-3. 塗装作業	7
4-4. 作業の小休止	7
4-5. 作業の終了と洗浄	8
5. 保守点検	9
5-1. フィルターの洗浄	9
5-2. 油圧ポンプ	9
5-3. 塗料ポンプ	10
5-4. ポンプ組セット	12
6. トラブルの原因と対策	13
7. エアレスアクセサリー	14
7-1. 塗料ホース	14
7-2. エアレスガン	14
7-3. ガンフィルターの選定	14
7-4. ガンアクセサリー	15
7-5. ノズルチップ選定表	16
7-6. ホッパー	17
7-7. 脈動(圧力変動)軽減用品	18
7-8. エアレスローラー(R-10, ERG-8)	18
8. 部品図及び部品表	19
8-1. ポンプモーター部	19
8-2. ポンプ部	21
8-3. モーター部	23
8-4. 電気配線図	23
8-5. トロリーセット	24
8-6. サクションセット	25
8-7. ホッパーセット	26
8-8. ホースリールセット	26

# 1.安全使用上の注意

ワグナー・エアレス塗装機を安全にお使い頂くために、必ず次の注意事項をよくお読み下さい。  
正しい手順で扱わないと、場合によっては重大な事故を引き起こすことがあります。  
この取扱説明書の注意事項には次の3種類の項目があります。

## 警告

この表示は、使用者が重傷を負う、または死亡する可能性のある危険性についての“警告”が記されています。

## 注意

この表示は、使用者が負傷する、または機器が破損する可能性のある危険性についての“注意”が記されています。

(注) 取扱説明書内で、特に注意を促す必要のある項目には(注)と記しています。

### 警告 塗装機誤使用による危険

- 本品をご使用の前に全ての取扱説明書、ラベルをお読み下さい。
- 本品はプロ用専用塗装機です。塗装以外の目的に使う場合は、弊社までお問い合わせ下さい。
- 本品を改造しないで下さい。
- 本品を毎日点検して下さい。摩耗したり損傷した部品があれば直ちに修理し、必要であれば新しい部品と交換して下さい。
- 本品は製品仕様に記載されている最高圧力(22.0MPa)以下の圧力で使用して下さい。
- 塗料ホースが車両の通行する路面や鋭角のある物体、動いている物体、加熱した面などに接触しないようにして下さい。
- 加圧状態の装置を移動させないで下さい。
- 国や自治体の消防、電気、安全関連の法規・規則にしたがって作業を進めて下さい。

### 警告 塗装機噴霧による危険

- 吹き付けられた塗料が皮膚に突き刺さると大ケガをします。万一操作を誤ってケガをした場合は、直ちに医師による診察を受け、使用していた塗料および溶剤を報告して下さい。
- 吹付作業時、ノズルチップに手や指で触れないで下さい。
- 液漏れがあった場合、漏れ箇所を手、身体、手袋やぼろ布で止めないで下さい。
- 吹付作業は、必ずガンのノズルガードおよび安全カバーをつけて行って下さい。
- 1週間に1回は必ずガンのバルブシートに液漏れがないか点検して下さい。
- ガンを使用する前に、引金の安全ロックが正しく操作できるか確認して下さい。
- 作業を中断するときは、引金の安全ロックをかけておいて下さい。
- チップが詰まった場合や装置の洗浄、点検、修理を行う前には必ず液圧を抜いて下さい。  
(別項「圧力の抜き方」参照)
- 機械の作動前には塗料ホース等の接続部が確実に締め付けてあるか確認して下さい。
- ホース、チューブ、ホース金具は毎日点検し、摩耗や傷がある部品はすぐ交換して下さい。



## 警告 塗料・シンナー(うすめ液)による危険

- 引火点が21℃以下の塗料および溶剤は使用しないで下さい。
- ご使用になる液体の毒性を確認して下さい。
- 危険性のある液体は許可を受けた場所に保管し、国や自治体の規定に従い管理して下さい。
- 塗料・溶剤のメーカーの指示に従い、塗装作業中は常に保護メガネ(塗装用ゴーグル)や手袋、作業衣および防塵マスクをして下さい。



## 警告 火災・爆発の危険

- 塗装機および被塗物は必ずアースして下さい。静電気が発生するとスパークを起こし、火災・爆発・電撃の原因になります。
- 本品を使用中、静電気のスパークが起こったり、電気ショックを感じた時は、直ちに吹付作業を中止して下さい。原因を調べ、問題が解決するまで機器を使用しないで下さい。
- うすめ液や塗料の揮発蒸気が滞留しないように塗装現場は常に換気を良くしておいて下さい。
- 塗装現場にうすめ液の缶やガソリン、燃えやすいゴミ、布などを置かないで下さい。
- 塗装現場にある電動機械、電気器具は電源から電源コードを抜いておいて下さい。
- 塗装現場ではタバコを吸わないで下さい。
- 塗装作業中、または可燃性蒸気が残っている場所では電気スイッチのON/OFFは一切しないで下さい。



## 警告 機械・稼働部分の危険

- ポンプ始動時および運転中は、決して装置の稼働部分に手や足を近づけないで下さい。
- 機械を点検、修理する前に必ず液圧を完全に抜いて下さい（下記「圧力の抜き方」参照。）

### 《圧力の抜き方》

吹付塗料が目や皮膚にかかったり、電気ショック、稼働部分によるケガを防ぐために、ポンプ停止時や装置の点検、修理を始める前に必ず次の手順に従って液圧を抜いて下さい。

1. エアレスガンのセーフティロックをかける。
2. 機械の電源スイッチをOFFにする。
3. 電源プラグを抜く。
4. エアレスガンのセーフティロックを外し、アース(接地)した金属缶とガンとを接触させ、引き金を引いて液圧を抜く。
5. エアレスガンのセーフティロックをかける。
6. 空缶を用意し、塗装機のリリースバルブを開く。次回使用するときまで、リリースバルブは開いたままにしておく。

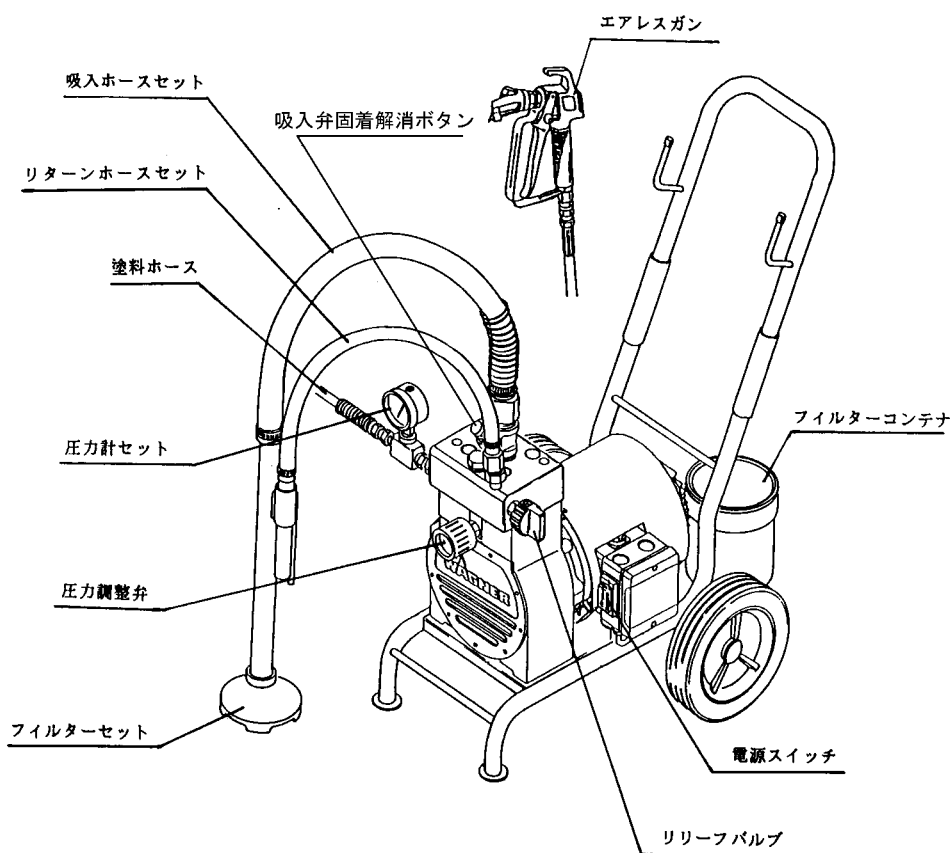
エアレスガンのノズルチップまたは塗料ホースにつまりが生じ、以上の手順で完全に液圧が抜けないときは、ガンキャップまたは塗料ホース液圧が口金に布をかぶせ、静かに接続をゆるめて液圧を抜いて下さい。その後でノズルチップ、または塗料ホースを洗浄して下さい。

## 2.仕様一覧

### 2-1 仕様一覧

電源	100V, 50/60Hz
消費電力	1080 / 1300W
定格	11 / 15A
最大塗料圧	22.0 MPa
最大理論吐出量	6.0 L/min
寸法(H×W×D)	820×400×610mm

### 2-2 各部名称及び標準セット構成



#### ■標準セット構成

本体	1
サクシオンセット	1
サクシオンフィルター	1
圧力計	(1)
塗料ホース	(1)
エアレスガン	(1)
ノズルチップ	(1)
フィルターコンテナ/コンテナ受け	各1
工具セット	1
取扱説明書	1

## 3.塗料の準備

### 3-1 塗料のろ過

すべての塗料は、ろ過する必要があります。特に、開かん後、日を経た塗料は必ず行って下さい。

注)エアレスに使用するノズルチップの穴口径は非常に小さい為、塗料中に含まれている小さな異物でも詰まりの原因となります。

### 3-2 粘度調整

塗料に適合する希釈剤(水、シンナー等)で作業条件に合わせて粘度調整を行います。



- 特に粘度の高い塗料の場合、希釈剤が全体にゆきわたり、平均した粘度となるには、かなりの攪拌を必要とします。
- 攪拌器を使って、塗料をかき混ぜる時は、気泡が生じないように注意して下さい。

### 3-3 条件下で使用可能な塗料

#### 1. 二液性塗料

可使時間を厳守し、この時間内に適切な洗浄剤で塗料通路を丁寧に洗浄して下さい。硬化した塗料は溶解できません。ポンプ内で硬化すると、塗料ポンプの交換修理となります。

#### 2. 顔料の多い塗料（ジंकリッチ系塗料）

顔料には研磨作用があり、弁、ガン、ノズルチップの摩耗は短時間で発生します。修理にもかなりの部品交換を必要とします。

## 4.操作方法

### 4-1 準備

1. 吸入ホースの六角ナットをポンプ吸入弁に接続します。(スパナ41mm)  
注)エアー吸い込みの原因となりますので、確実に締め付けて下さい。
2. リターンホースの六角ナットをリターンホースフィッティングに接続します。(スパナ22mm)




#### 注意

以降は、高圧がかかる場所の作業となりますので、十分に注意して確実に接続して下さい。

3. ポンプ吐出口に圧力計セットを接続します。(スパナ 19mm)
4. 塗料ホースのスプリングガードの付いている方を圧力計に接続します。(スパナ 19mm)
5. 塗料ホースの他端にエアレスガンに接続します。(スパナ19mm、2本使用)

### 4-2 運転開始

1. モーターのスイッチが「OFF」である事を確認して下さい。
2. 100Vコンセントを差し込みます。
3. リリーフバルブを循環  に合わせます。
4. 圧力調整ノブを左に2回程まわします。
5. モータースイッチを「ON」にします。
6. 圧力調整ノブを右に止まるまで回し、ポンプが吸引を開始するのを確認します。



#### 注意

●吸引が開始しない場合は、吸入弁固着解消ボタンを押して下さい。


7. 吸入ホース、リターンホースを塗料缶に入れます。
8. 塗料が吸入され、リターンホースより循環した状態で、しばらくそのままにします。



#### 注意

吸入ホース内に空気が残っていると、塗装作業中に急激な圧力変動が生じます。循環中に吸入ホースをゆすり、ホース内の空気がリターンホースから排出されるまで、循環作業を行って下さい。

### 4-3 塗装作業

1. 圧力調整ノブを左に3回まわし、リリースバルブを(  )の位置に合わせます。
2. 圧力調整ノブを右にゆっくり回します。



塗料ホース内、ガン内部に高圧がかかり始めます。

3. 圧力計の針を見ながら、5.0MPa以下に合わせます。
4. ノズルチップを付けない状態で、ガンの引き金を引き、捨て吹きを行います。
5. エアレスガンの引き金をロックし、ノズルチップを装着します。
6. 圧力調整ノブをさらに右に回し、必要な圧力に設定して下さい。




夏期になりますと、電力事情が悪くなり電圧が低下することがあります。そのような条件下で使用されますと、使用中にモーターが停止することがありますが、これは異常ではありません。以下の方法で対応して下さい。

- モーターをしばらく無負荷運転(圧力調整弁を左にいっぱいに戻した状態)し、冷却します。
- 塗装作業時には、吐出圧力を通常よりも1.0~2.0MPa程度下げて塗装を行って下さい。消費電力がかなり下がり、低電圧にも強くなります。

### 4-4 作業の小休止

作業小休止時は、安全確保の為、及び次の作業の為に以下の手順に従って下さい。

1. 圧力調整ノブを左に3回まわします。
2. リリースバルブを(  )に合わせます。
3. モーターのスイッチを切ります。
4. ガンの引き金を引き、ホース内の圧力を抜きます。
5. ガンの引き金をロックし、ノズル先端を洗浄し、養生テープを貼っておきます。そうしますと、ノズル先端の乾燥を防ぎ、次の作業がスムーズに行えます。






二液性塗料を使用されている場合は、直ちに洗浄を行って下さい。

## 4-5 作業の終了と洗浄

作業終了後ただちに洗浄を行って下さい。

ポンプを十分に洗浄する事で、次回の作業が円滑に行え、塗装機の寿命も長くなります。

吸入システム、ポンプ、塗料ホース、ガン内に残留した塗料が乾燥すると、弁を固着させたり、ノズルチップの詰まりの原因となります。

1. ポンプを循環状態(  )とし、吸入ホースセットを塗料液面より持ち上げます。
2. リターンホースより塗料が戻らなくなるまで、その状態を保持します。
3. 別の容器に洗浄剤を入れておき、その容器に吸入ホースセットを移し、循環状態(  )で、2～3分間動かし、ポンプ内を洗浄します。
4. 吐出状態(  )とし、圧力を5.0MPa以下に調整、塗料ホース、ガン内に残っている塗料を、塗料缶に吹き戻します。
5. 数秒で、塗料は押し出され、洗浄剤が出てきます。そうすると、ガンの引き金を放し、洗浄剤の入った容器内に向かってガンの引き金を引き、ホース、ガン内部の洗浄を行います。
6. 新しい洗浄剤に入れ替えて、再度ポンプ、塗料ホース、ガン内部を洗浄します。



翌日も作業を行う場合は、ポンプ、塗料ホース、エアレスガン内部に洗浄剤を残したままにしておきます。



長期にわたり使用しない場合は、完全に洗浄剤を抜き、さび止め油をポンプ内に充填しておいて下さい。

## 5.保守点検

### 5-1 フィルターの洗浄

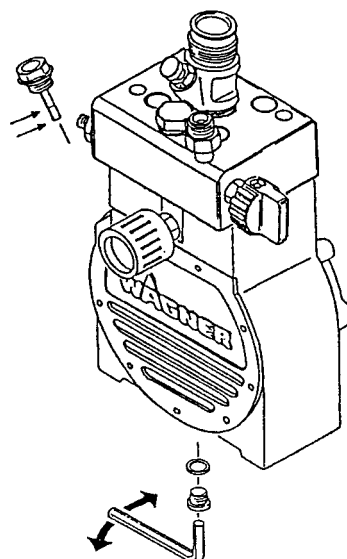
注)エアレスに使用するノズルチップの穴口径は非常に小さい為、塗料中に含まれている小さな異物でも詰まりの原因となります。

### 5-2 油圧ポンプ

#### 1. 油圧オイルの点検

ポンプを水平状態とし、検油棒を抜いて、オイル量をチェックします。検油棒の線(矢印部)の間にオイルレベルが位置する必要があります。

(注)容量0.7L



#### 2. 油圧オイルの交換方法

油圧オイルは劣化しますので、定期的に、交換する必要があります。

- 1)検油棒をオイルポンプボックスより外します。
- 2)ドレンボルトの下にオイル受皿を置き、アレンキー5mmでドレンプラグを外します。



**注意**

●使用済オイルは、川、下水等に廃棄しないで下さい。

#### 3. 交換時期

初回…使用100時間経過後

2回目以降…使用200時間毎 又は1年経過後の早い時期

#### 4. 指定油圧オイル

注)ワグナー指定の純正オイルを、ご使用下さい。(1L容器入り P/N 2240007)

粘度グレード

グレード名	ISO粘度グレード	SEA No.	相当粘度一般品
22 WR	22	5 W	150 スピンドル油

注)オイルの注入量が多すぎた場合、運転中に検油棒の穴から漏れることがありますが、これは異常ではありません。

注)オイルの交換時期が遅れた場合は、一度油圧オイルの交換を行い1~2度使用後、再度オイル交換を行って下さい。

### 5-3 塗料ポンプ

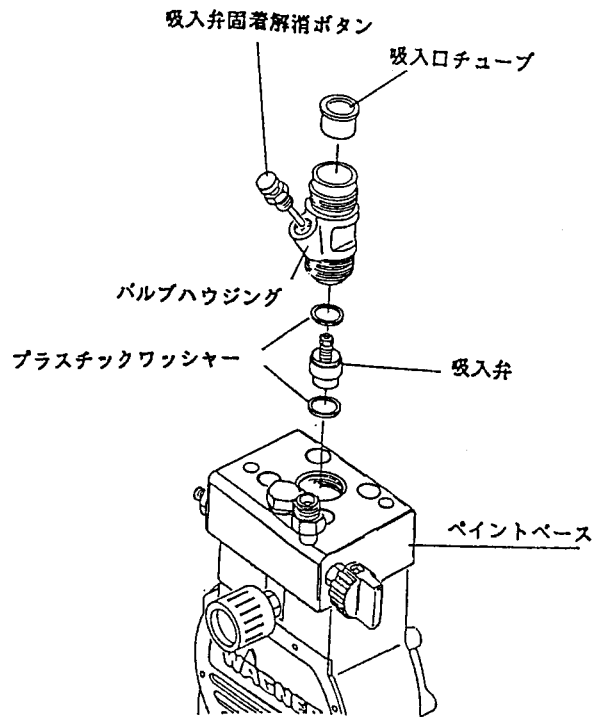
#### ●吸入弁セット

注)吸入弁が摩耗しますと吸入不良が発生し、吐出時の圧力低下、又は急な圧力降下が生じます。

#### ■交換方法

- ① 30mmスパナで吸入弁ボディを外します。
- ② 吸入弁をペイントベースより取り出します。
- ③ シーリングワッシャーをペイントベースより取り出します。
- ④ 組立は、逆の手順で行って下さい。

(締付トルク 70Nm)



**注意**

分解、組立の際は、必ずシーリングワッシャーを新しいものと交換して下さい。

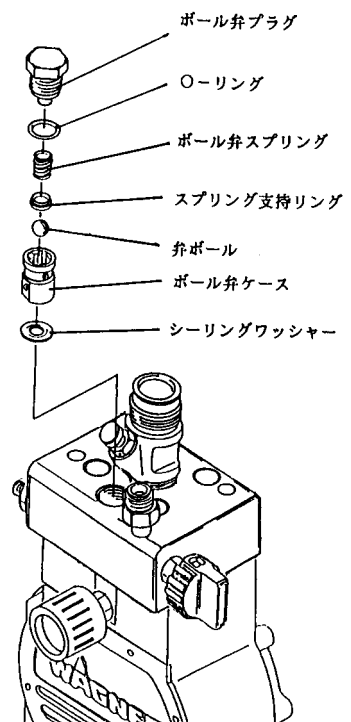
#### ●吐出弁セット

吐出弁が摩耗しますと吸入不良、吐出不良が発生し、吹付時に圧力が一定しくなくなります。

#### ■交換方法

- ① 24mmスパナでボール弁プラグを外します。
- ② ボール弁スプリング、スプリング支持リングを取り外します。
- ③ 弁ボールを取り出します。
- ④ ボール弁ケースを取り出します。
- ⑤ シーリングワッシャーを取り出します。
- ⑥ 組立は、逆の手順で行います。

(締付トルク 70Nm)



**注意**

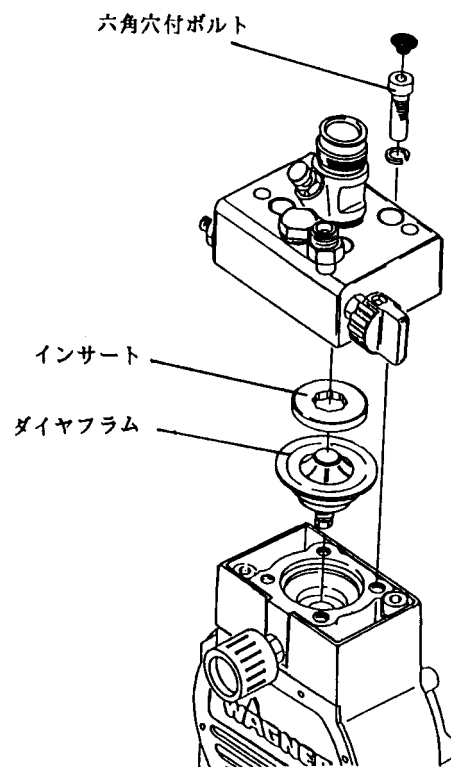
分解、組立時には、必ずシーリングワッシャーを新しいものと交換して下さい。シーリングワッシャーは段の付いた方を上向きにして、オイルポンプボックスに装着して下さい。

## ●ダイヤフラム

注)ダイヤフラムは消耗品です。定期的な交換が必要です。

### ■交換方法

- ① ペイントベースを固定している4本の六角穴付ボルトを対角順にすこしづつ緩めます。(アレンキー 10mm使用)
- ② ダイヤフラムを取り出し、新しいダイヤフラムを装着します、同時にインサートも交換して下さい。
- ③ ペイントベースの裏側にインサートを装着し、ペイントベースを組付けます。  
4本のボルトは対角順に少しづつ締め込みます。



- ①トルクレンチを40Nmに調整し、対角順に締め付けます。
  - ②トルクレンチを70Nmに調整し、対角順に締め付けます。
- 均一に締め付けないと、部品の損傷や、機械の性能低下の原因となります。

## 5-4 ポンプ組セット



**注意**

修理は必ず電源を切って機械本体の圧力を「0」にしてから始めて下さい。

前項で説明した事項は各部品の分解組立手順ですが、実際に塗装現場で作業を行うには、困難を伴う場合があります。

ワグナーの提案として、塗料ポンプ組セットを予備としてお持ちになることをお勧めします。

塗料ポンプ組セットは10mmのアレンキーとパイプで交換が行えます。以下に手順を説明します。

### ■ 分解手順

- ① 10mmのアレンキーで六角穴付ボルト×2を少しずつ緩めます。
- ② 塗料ポンプ組セットを慎重に真上に持ち上げます。
- ③ O-リングが装着されているのを確認して下さい。

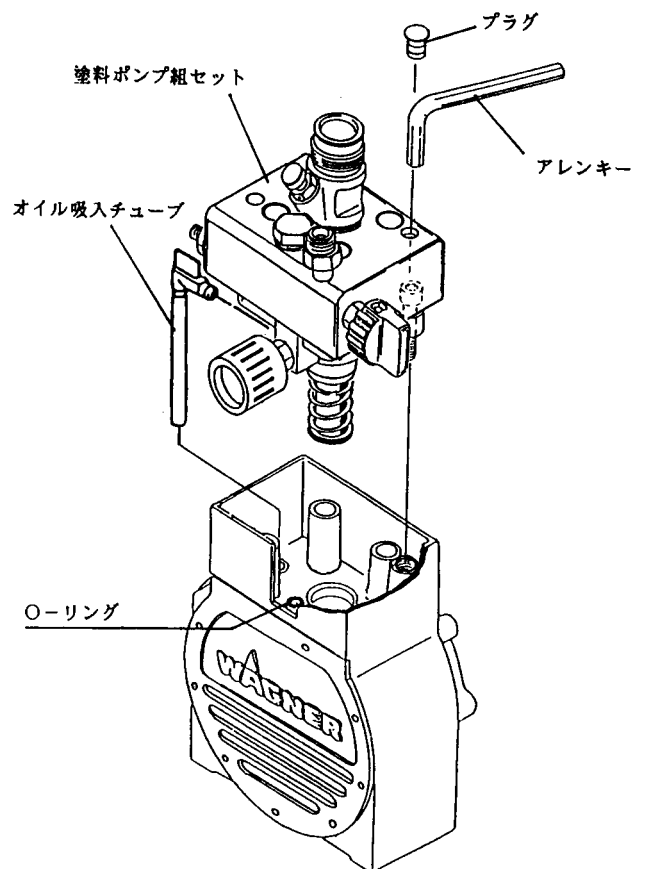
### ■ 組立手順

- ① O-リングをオイル吸入チューブに装着します。
- ② ポンプ組セットを慎重にオイルポンプボックスに装着します。
- ③ 六角穴付ボルトを少しずつ、対角順にアレンキーで締め付けていきます。






注) 一度に一箇所だけのボルトを締め付けると、O-リングが切損することがあります。

- ④ 2本のボルトに均等に締め付けた後、アレンキーに延長パイプを装着し、確実にボルトを増締めします。  
(対角順)

(締め付トルク 35Nm)



## 6.トラブルの原因と対策

現象	原因	対策
モーターが起動しない。	①コンセントに100Vが無い。 ②電源コードが断線している。 ③高圧ホースに残圧がある。	①電圧チェックする。 ②テスターで導通チェックする。 ③リリースバルブを(  )にし、残圧を逃す。
運転中モーターが止まる。	①モーターの端子電圧が低下している。 (タコ足配線・延長コードの不適切) ②圧力設定が高い。	①延長コードの使用をやめる。延長コード使用の場合、3.5mm <sup>2</sup> を選定する。 ②少し圧力を下げる。
作業開始時、塗料を吸い上げない。(モーターは正常回転している)ペイントポンプの作動音が聞こえない。	①塗料吸込フィルターが詰まっている。 ②油圧作動油が少なすぎる。 ③吸入弁に塗料が固着している。(洗浄不良) ④油圧部に空気が入っている。 A) 暫く本機を作動していない時。 B) 油交換をした時。 ⑤弁ボールに塗料が固着している。 A) (洗浄不良)この場合は塗料ホースのゆれが大きい。 B) (塗料粘度が高い)故に、弁ボールに塗料固着現象を起こす。 ⑥吸入弁が摩耗している。 ⑦ボール弁スプリングが摩耗している。(塗料により摩耗) ⑧弁ボールが摩耗している。 ⑨ダイヤフラムが摩耗しているか、破損している。 ⑩リリースバルブを閉じたままにしている。即ち(  )になっており、空気が抜けない。 ⑪リリースバルブに硬化した塗料が固着している。(洗浄不良) ⑫塗料吸込ホースがしっかりと締め付けられていない。 ⑬塗料吸込フィルターが塗料上にあり、空気を吸っている。 ⑭塗料吸込ホースが破損している。(穴があいている)	①シンナー等で洗浄する。 ②指定の油圧作動油を注油する。 ③吸入弁固着解消ボタンを押す。 ④規定の手順でエア抜きをする。 エア抜き要項参照のこと。 ⑤ A) 吐出弁固着解消ボタンを押す。 B) 工具でボール弁プラグをはずし、弁ボールとボール弁スプリングを取り出し、洗浄する。(弁ボールを落とさぬよう、注意して取り出して下さい。) C) 取り出して洗浄し、塗料を希釈して使用。 ⑥新品と交換。 ⑦新品と交換。 ⑧新品と交換。 ⑨新品と交換。 ⑩リリースバルブのマークを(  )に合わせる。 ⑪リリースバルブを取り出して洗浄する。 ⑫接続金具を洗浄して真っ直ぐはめ、しっかりと締め付ける。 ⑬塗料を補給する。 ⑭新品と交換。
作業開始時、圧力が上がらない。(モーターは正常回転し、塗料も吸入している)ペイントポンプの作動音はしているが…	①油圧オイルが少なすぎる。 ②リリースバルブを開いたままにしている。即ち(  )にしたままである。	①指定の油圧オイルを注油する。 ②リリースバルブのマークを(  )に合わせる。
塗料を吸い上げ圧力は上がるが、ガンを開いた時の圧力低下が著しい。	①塗料吸込フィルターが詰まっている。 ②ノズルの口径が大きすぎる。 ③塗料粘度が高すぎる。 ④塗料粒子が粗すぎる。 ⑤塗料吸込ホース取付金具が緩んでいる。	①取り外して洗浄する。 ②小さいノズルと交換する。 ③希釈して適正粘度にする。 ④よくコシて、適正な粒子の塗料を使用する。 ⑤接続金具を洗浄して、真っ直ぐはめてしっかりと締め付ける。

# 7.エアレスアクセサリー

## 7-1 塗料ホース

塗料ホース	内径×ホース長	品番	リユーザブル金具(修理用)
HPソフトホース	1/8×10m	2240137	P/N 2240128
ワグナーイエローホース NPS1/4F(メス)	1/4×10m	2230237	P/N 2240100
	1/4×20m	2230238	
	1/4×30m	2230239	
	1/4×40m	2230240	
	1/4×50m	2230241	
ワグナーイエローホース G 3/8F(メス)	3/8×10m	2238031	P/N 2240036
	3/8×20m	2238032	
	3/8×30m	2238033	
	3/8×40m	2238034	
	3/8×50m	2238035	

## 7-2 エアレスガン

エアレスガン	品番	標準仕様					備考
		ガンフィルター	オンロック	オンロック自動解除	オフロック	首振りヘッド	
AG-08	2247008	○	×	×	○	×	低・中粘度塗料
AG-09S	0257003	○	○	○	○	×	水性塗料、酸硬化性塗料、研磨性の高い塗料
AG-14J	2247014	○	×	×	○	×	中・高粘度塗料
G-15J	2247001	○	×	×	○	×	超高粘度用
ポールガンW30	0096004	○	×	×	○	×	高い場所 管状の内面塗装、大物塗装 等の手の届かない塗装に
ポールガンW150	0096012	○	×	×	○	○	
ポールガンW270	0096006	○	×	×	○	○	
ポールガンS120	0021021	○	×	×	○	○	
ポールガンS180	0021022	○	×	×	○	○	
ポールガンS240	0021023	○	×	×	○	○	



**注意**

エアレスガンの操作方法につきましては、エアレスガンに同梱されている取扱説明書をよくお読み下さい。

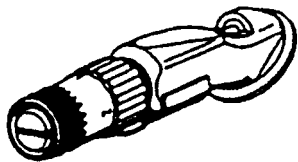
## 7-3 ガンフィルターの選定

ガンフィルターは、使用ノズルチップ口径によって選定します。

P/N	色	チップ口径	メッシュサイズ	適用塗料
0034383	赤	0.011インチ以下	180メッシュ(0.084mm)	ラッカー・ウレタン・エナメル他
0043235	黄	0.013インチ以上 0.018インチ以下	100メッシュ(0.140mm)	水性・錆び止め・合成樹脂塗料・塩ビ他
0034377	白	0.021インチ以上 0.026インチ以下	50メッシュ(0.315mm)	タールエポ・ジングリッチ・フィーラー
0089323	緑	0.031インチ以上	30メッシュ(0.560mm)	各種高粘度塗料

## 7-4 ガンアクセサリ

### ●タイタンチップ



■タイタンチップは4種類あります。

型名	P/N	チップNO.	口径	スプレー幅	用途
A	2230012	20	.007-.019' (0.18-0.48mm)	5-50	ラッカー、ワニス、水性塗料
B	2230013	28	.011-.026' (0.28-0.66mm)	8-55	錆止めプライマー、水性塗料
C	2230014	41	.017-.035' (0.43-0.88mm)	10-60	水性、錆止め、タールエポ
D	2230015	49	.021-.054' (0.53-1.37mm)	10-40	高粘度、広面積塗装

チップを変えずにパターン幅を自由に調整でき、目詰まりも調整ノブを回し、捨て吹きするだけで簡単に解消できます。

### ●トレードチップ



ノズルにごみ等が詰まった場合、チップ本体を180°回転させ、捨て吹きするだけで目詰まりが解消できます。

### ●延長ガンキャップ各種、回転ジョイントセット

- エアレスガンに接続し、ノズルチップを延長ガンキャップの先端に装着します。  
手の届かない場所、又は狭くて手の入らない場所等の塗装に利用できます。
- エアレスガン・延長ガンキャップに接続し、吹付方向を自由に変わることができます。

	P/N	名 称
	2999320	延長ガンキャップ15cm
	2999321	延長ガンキャップ30cm
	2999322	延長ガンキャップ45cm
	2999323	延長ガンキャップ60cm
	0096015	回転ジョイント付 延長ガンキャップ100cm
	0096016	回転ジョイント付 延長ガンキャップ200cm
	0096017	回転ジョイント付 延長ガンキャップ300cm
	0097020	回転ジョイントセット

### 7-5 ノズルチップ選定表 (スタンダードチップ)

用途(参考)	スタンダードチップ	チップ口径	パターン幅	各吐出圧力時の吐出量(L/min)		参考
	製品コード	Inch - mm	mm	10.5MPa	15MPa	
天然ワニス 透明ラッカー オイル	0090407	0.007-0.18	160	0.19	0.26	低 粘 度
	0090209	0.009-0.23	145	0.26	0.3	
	0090309		160			
	0090409		190			
	0090509		205			
0090609	220					
合成樹脂 エナメル PVC塗料	0090111	0.011-0.28	85	0.38	0.47	
	0090211		95			
	0090311		125			
	0090411		195			
	0090511		215			
0090611	265					
ワニス 下塗りラッカー シンクロメート 下塗り塗料 プライマー 目止め剤	0090113	0.013-0.33	100	0.57	0.69	
	0090213		110			
	0090313		135			
	0090413		200			
	0090513		245			
	0090613		275			
0090813	305					
目止め剤 プラスター 錆止めペイント	0090115	0.015-0.38	90	0.72	0.91	
	0090215		100			
	0090315		160			
	0090415		200			
	0090515		245			
	0090615		265			
	0090715		290			
0090815	325					
プラスター 錆止めペイント 鉛丹 ラテックス塗料	0090217	0.017-0.43	110	0.92	1.20	
	0090317		150			
	0090417		180			
	0090517		225			
	0090617		280			
	0090717	325				
	0090219	0.019-0.48	145	1.35	1.48	
	0090319		160			
	0090419		185			
	0090519		260			
0090619	295					
0090719	320					
0090819	400					
マイカ塗料 シンクリッチ塗料 エマルジョン	0090221	0.021-0.53	145	1.56	1.90	
	0090421		190			
	0090521		245			
	0090621		290			
	0090821		375			
	0090223	0.023-0.58	155	1.95	2.35	
	0090423		180			
	0090523		245			
	0090623		275			
	0090723		325			
0090823	345					
エマルジョン 接着剤 水性塗料 目止め剤	0090225	0.025-0.64	130	2.32	2.80	
	0090425		190			
	0090525		230			
	0090625		250			
	0090825		295			
	0090227	0.027-0.69	160	2.91	3.30	
	0090427		180			
	0090527		200			
	0090627		265			
	0090827		340			
0090629	0.029-0.75	285	3.25	3.45		
0090231	0.031-0.79	155	3.50	4.20		
0090431		185				
0090531		220				
0090631		270				
大面積塗料	0090235	0.035-0.90	160	4.56	5.50	
	0090435		195			
	0090535		235			
	0090635	295				
	0090243	0.043-1.10	185	6.84	8.25	
0090543	340					
0090552	0.052-1.30	350	9.12	11.10		

## 7-6 ホッパー

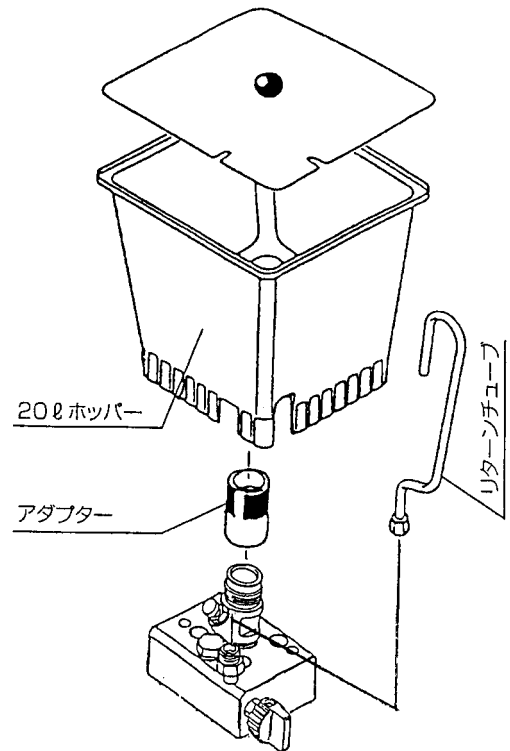
高粘度塗料、又は少量塗装時に使用します。

### ● 20Lホッパー (P/N 0341266)

#### ■取付方法

- ① ポンプ吸入口にアダプターを接続します。(アダプター内にOリングが装置されている事を確認して下さい。)
- ② リターンホースフィッティングにリターンチューブを接続します。  
アダプターに20Lホッパーを差し込み、リターンチューブの先端をホッパー内にいれます。

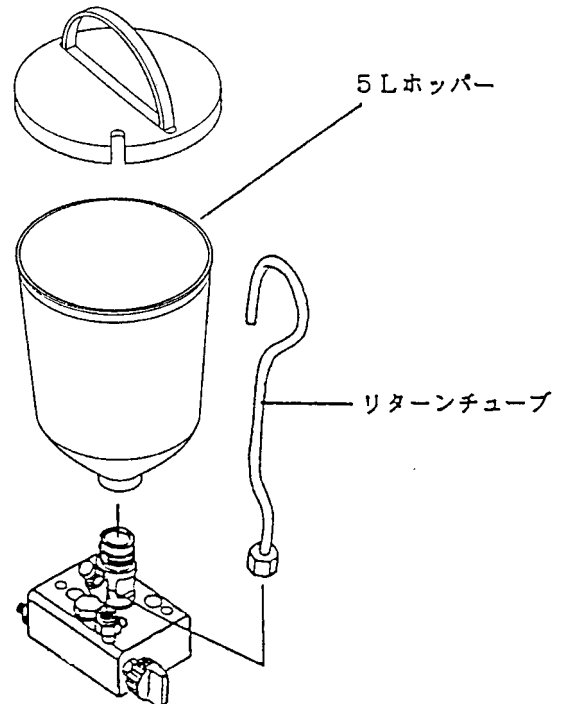
注) ●高粘度塗料を使用される場合は、ホッパー内のボール、スプリング、場合によってはフィルターを取り外し、ご使用下さい。



### ● 5Lホッパー (P/N 0341265)

#### ■取付方法

- ① リターンホースフィッティングにリターンチューブを接続します。(22mmスパナ)
- ② ポンプ吸入口に5Lホッパーを直接ねじ込みます。
- ③ リターンチューブの先端をホッパー内に入れます。



## 7-7 脈動(圧力変動)軽減用品

### ●防振ホース (P/N 2030104)

圧力計と塗料ホースの間に取り付けるだけで、塗料の脈動が大幅に軽減されます。

## 7-8 エアレスローラー

### ●テレスコローラー R-10 (P/N 0152909)

エアレスガンの代わりに、テレスコローラーを接続すると、ローラー塗装が行えます。

ワグナー テレスコローラー R-10は、柄の部分が伸縮(50~140cm)し、また取り外しも可能ですので、塗装作業に合わせた調整が行えます。



テレスコローラーの最大使用圧力は、7MPa ですので、エアレスに装着された圧力計で確認しながら、7MPa 以下に圧力設定を行って下さい。

### ●エルゴノミカルローラー ERG-8 (P/N 2230405)

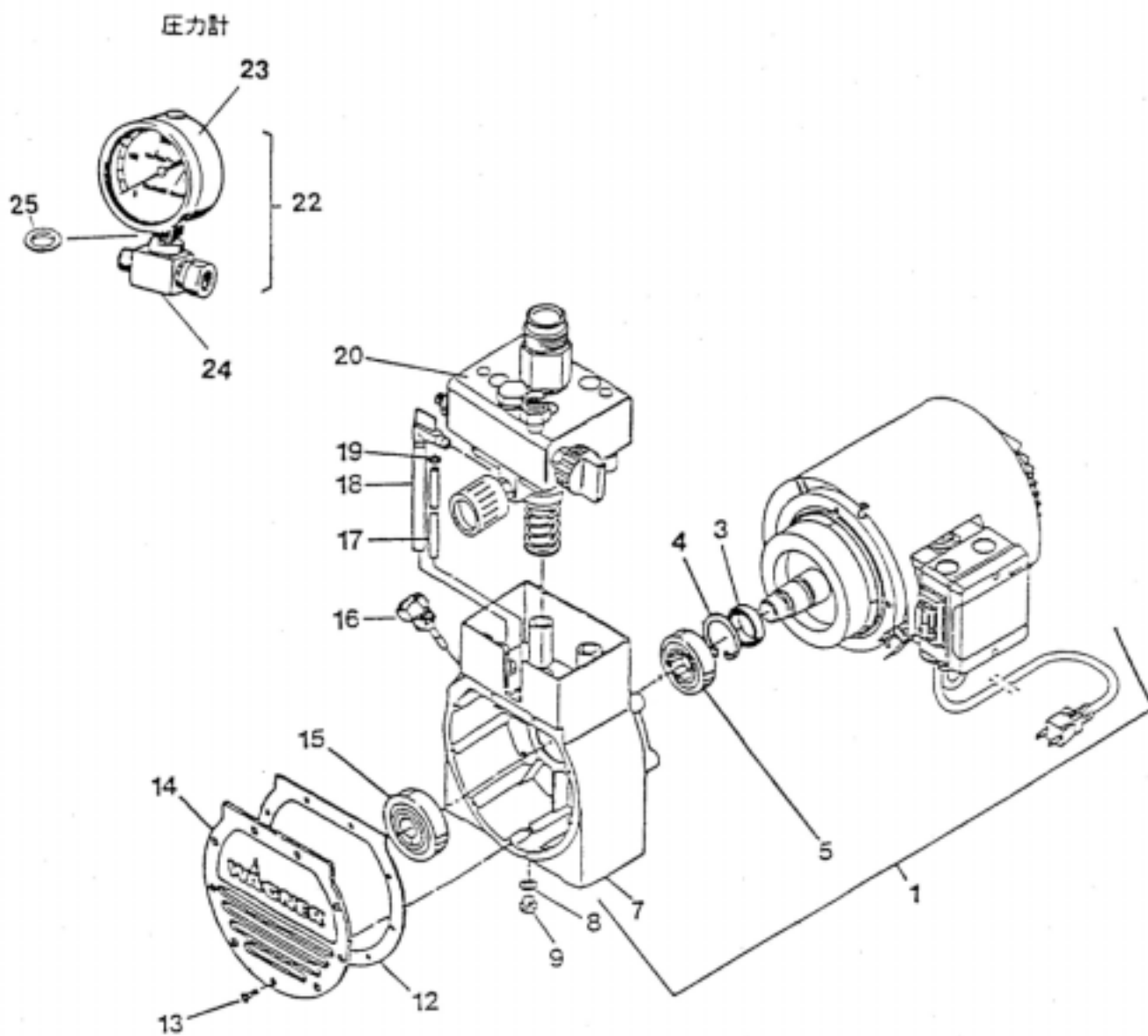
ハンドルは卵型で手にきっちり収まり、2本引きの引き金で作業が楽。

継柄は0.15、0.5、1.0、2.0mがあります。(オプション)

最大使用圧力は、ローラー 15.0MPa(ガン 25.0MPa)です。高圧使用可能です。

# 8.部品図及び部品表

## 8-1 ポンプモーター部

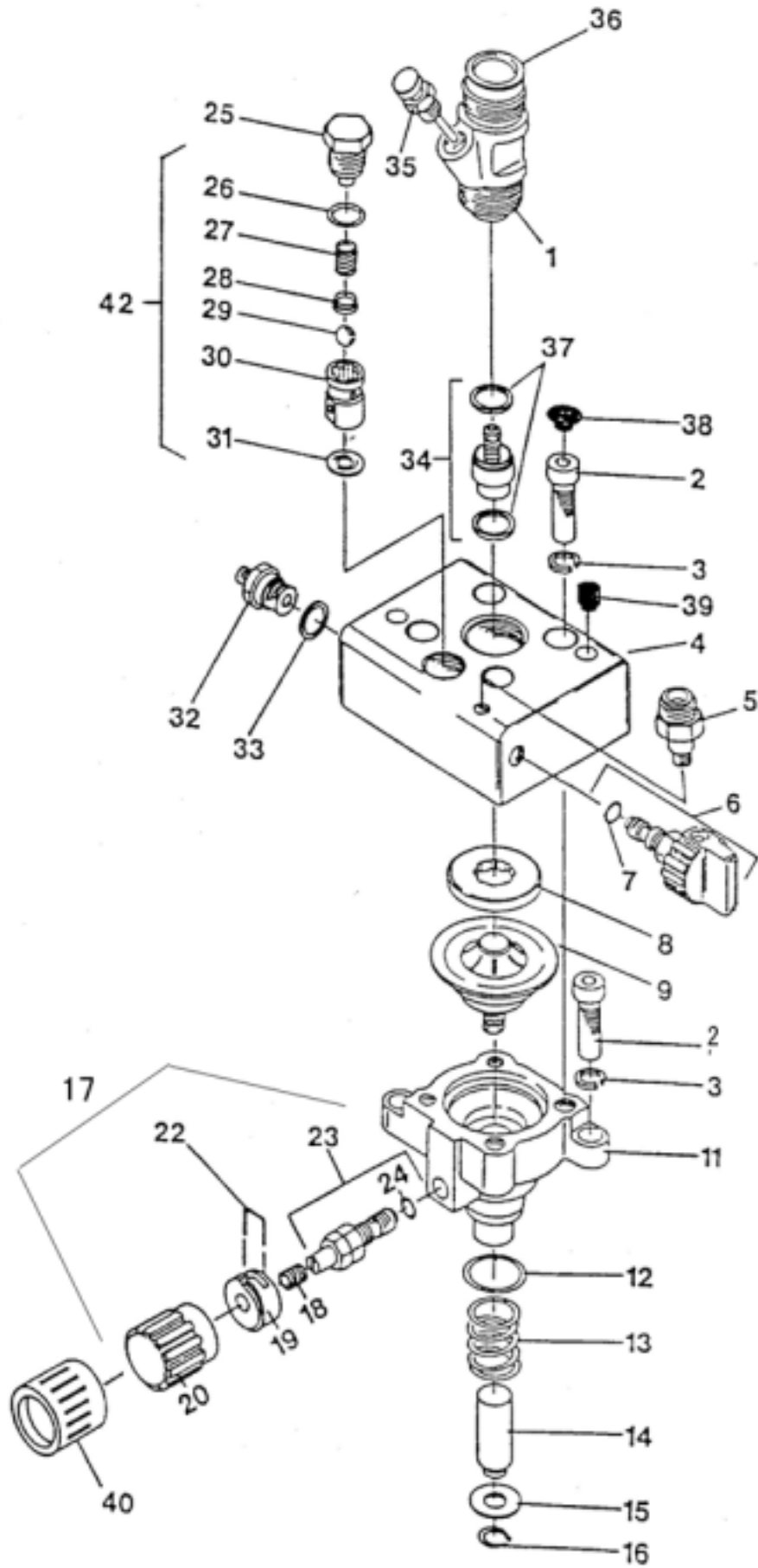


IC10000 B

POS	品番	品名	数量	備考
1	0252239	モータハウジング	1	
3	9970503	オイルシール	(1)	32×52×7
4	9922603	スナップリング	(1)	52×3
5	9960430	前部ローラーベアリング	(1)	RNU2205ECP
7	0252300	オイルポンプボックス	(1)	
8	9970127	シーリングワッシャー	1	10×13.5×1
9	9904306	オイルプラグ	1	
12	0252305	シーリングプレート	1	
13	9903204	十字穴付皿小ねじ	9	M4×12
14	8197140	フロントカバー	1	
15	9960429	カムローラーベアリング	1	
16	0252203	検油棒	1	
17	0252316	リターンチューブ	1	
18	0188220	オイルチュウブセット	1	
19	0089934	Oリング	1	5.28×2.62
20	0252246	ポンプ組セット	1	
22	0047802	圧力計セットW	1	
23	2230113	圧力計本体	(1)	
24	2230112	圧力計ブロック	(1)	
25	2230110	圧力計銅パッキン	(1)	1.2×13.5

LC10000B

8-2 ポンプ部

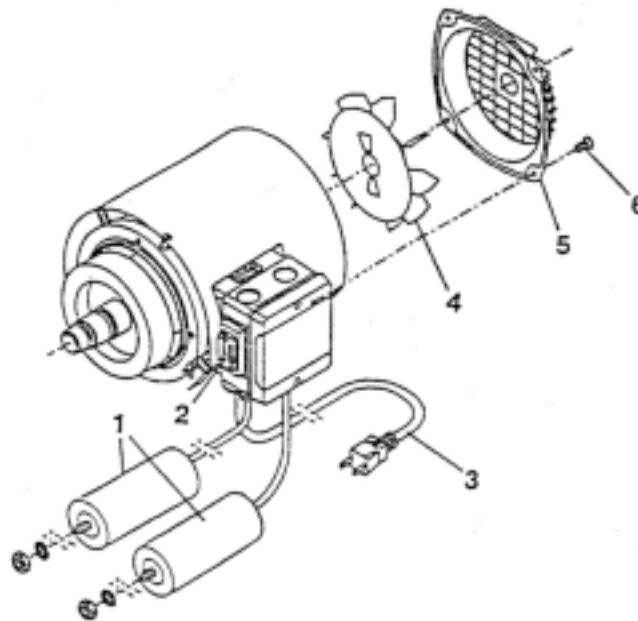


IC10001B

POS	品番	品名	数量	備考
1	0252303	バルブハウジング	1	
2	9906017	六角穴付ボルト	6	M12×50
3	9921605	スプリングワッシャー	6	B12
4	0252361	ペイントベース	1	
5	0055402	リターンホースフィッティング	1	
6	0169248	リリーフバルブ	1	
7	9971395	Oリング	(1)	10×1.25
8	0252359	インサート	1	
9	0252224	ダイヤフラム	1	
11	0252347	プレッシャーインサート	1	
12	9971308	Oリング	1	29.87×1.78
13	0005311	ピストンスプリング	1	
14	0252357	ピストン	1	
15	0187308	ディスク	1	
16	9922516	スナップリング	1	12×1
17	0158245	圧力調整弁セット	1	
18	0010861	スプリング	(1)	
19	0010859	ストップリング	(1)	
20	0158250	コントロールノブ	(1)	
22	0010858	クランプ	(1)	
23	0010852	ハウジングセット	(1)	
24	9971365	Oリング	(1)	9.25×1.78
25	0253224	ボール弁プラグ	1	
26	9971401	Oリング	●1	16×2
27	0010779	ボール弁スプリング	●1	
28	0253405	スプリング支持リング	●1	
29	9941501	弁ボール	●1	φ11
30	0252226	ボール弁ケース	●1	
31	0010778	シーリングワッシャー	●1	
32	0047432	ホースフィッティング	1	NPS1/4"
33	9970103	シーリングワッシャー	1	16×20×1.5
34	0252251	吸入弁セット	1	
35	0253218	吸入バルブボタン	1	
36	0253345	吸入口チューブ	1	
37	0158360	ワッシャー	(2)	
38	9990601	ホールキャップ	4	
39	9990571	ホールキャップ	2	
40	9951072	コントロールノブカバー	1	
42	0252702	吐出弁サービスセット	●	POS 26,27,28,29,30,31

LC100001 B

### 8-3 モーター部

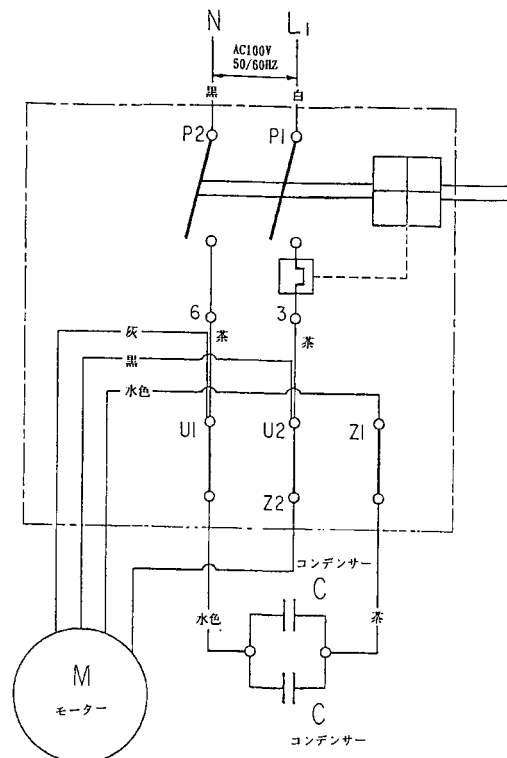


IC10002A

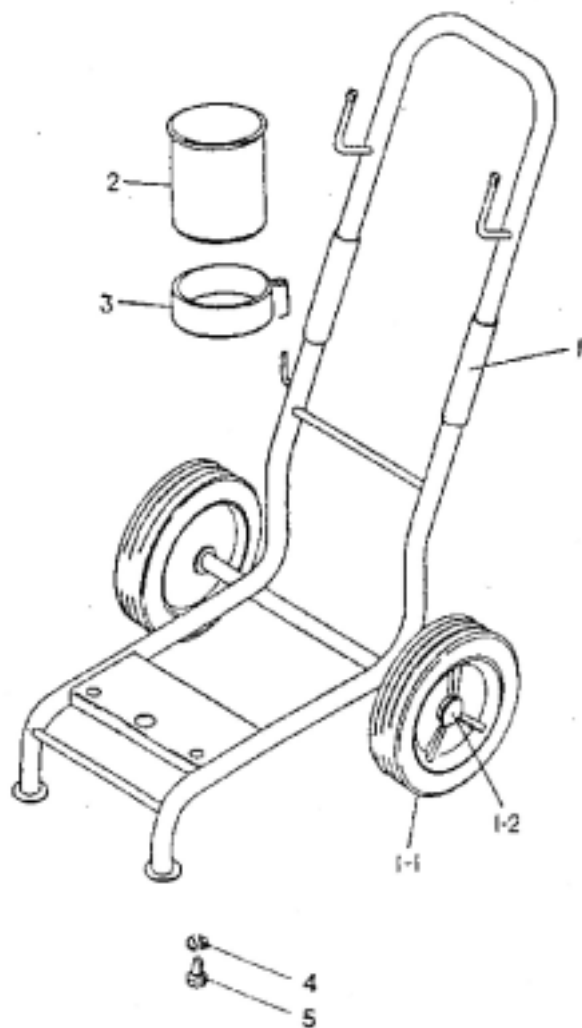
POS	品番	品名	数量	備考
1	9952857	コンデンサー	2	90 $\mu$ F
2	9953677	モータスイッチ	1	
3	9953119	電源コード	1	
4	0252432	モータファン	1	
5	0252433	ファンカバー	1	
6	9900152	タッピングビス	4	
	0252259	スイッチボックス	1	カバー付
	0252385	ガasket	1	スイッチボックス

LC10002B

### 8-4 電気配線図



## 8-5 トロリーセット

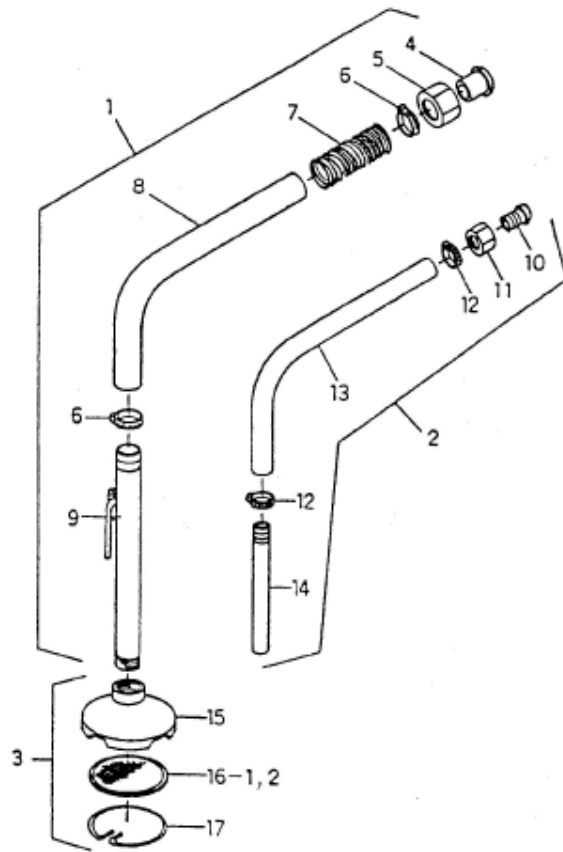


IC10003A

POS	品番	品名	数量	備考
1	0252238	トロリーセット	1	
1-1	9994961	タイヤ	(2)	
1-2	9994950	ジクキャップ	(2)	
2	0055553	フィルターコンテナ	1	
3	2243207	コンテナ受け	1	
4	9921501	スプリングワッシャー	2	M8
5	9900313	六角穴付ボルト	2	M8×25

LC10003A

## 8-6 サクションセット



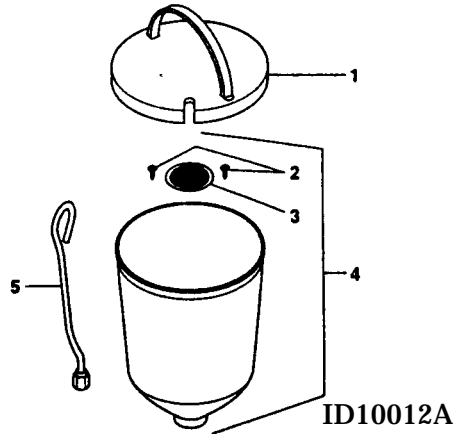
ID10000A

POS	品番	品名	数量	備考
	0252269	吸入ホースセット		黒ゴム
1	2230341	吸入ホースセット	1	φ25透明ウレタン
2	2230343	リターンホースセット	1	φ12×800
3	2230342	アルミフィルターセット	1	φ100
4	0034602	吸入ニップル	(1)	M36×2
5	2240009	吸入ホース用六角ナット	(1)	
6	2240083	ホースバンド	(2)	35
7	2240343	ガードスプリング	(1)	
	9982430	吸入ホース	(1)	φ25×800 黒ゴム
8	2240078	スプリングホース	(1)	φ25×800 透明
9	2240344	吸入パイプ	(1)	
10	2241111	リターンホース用ニップル	(1)	
11	2240018	リターンホース用六角ナット	(1)	
12	2240022	ホースバンド	(2)	
13	2230097	リターンホース	(1)	φ12×800
	2240071	スプリングホース	(1)	φ12×800 透明ウレタン
14	2240349	リターンパイプ	(1)	
15	2240345	フィルタボディ アルミ	(1)	φ100
16-1	2240346	フィルター	(1)	0.8mm φ100
16-2	2240355	フィルター	(1)	0.4mm φ100
17	2240347	スプリングリング	(1)	

LD10000A

## 8-7 ホッパーセット

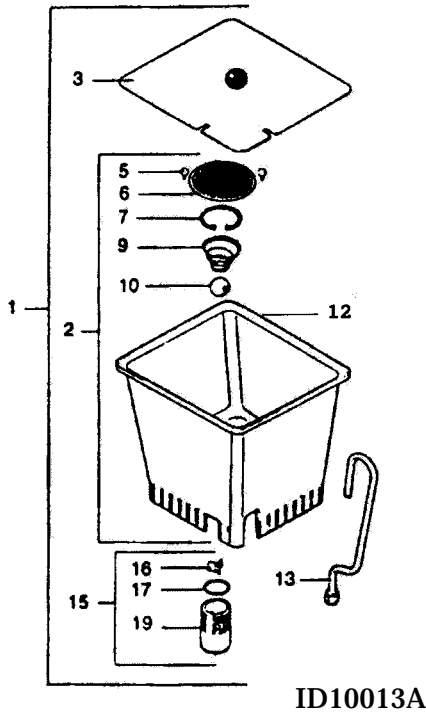
### ●5Lホッパーセット (P/N 0341265)



POS	品番	品名	数量	備考
1	0340901	ホッパーカバー	1	
2	9902306	ワッシャー付タッピンねじ	(2)	3.9×13
3	0037607	フィルター	(1)	20メッシュ 0.8mm
	0003756	フィルター		40メッシュ 0.4mm
4	0340904	ホッパーボディ	1	
5	0340908	リターンチューブ	1	

LD10012A

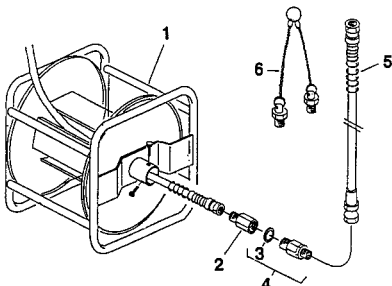
### ●20Lホッパーセット (P/N 0341266)



POS	品番	品名	数量	備考
1	0341266	20Lホッパーセット	1	
2	0097269	ホッパーセット フタナシ	1	
3	0097270	ホッパー用フタ	1	
5	9902306	ワッシャー付タッピンねじ	(2)	
6	0097521	フィルター	(1)	
7	9922609	スナップリング	(1)	39X1.5
9	0037776	ボールスプリング	(1)	
10	9941509	弁ボール	(1)	φ30
12	0097520	ホッパー	(1)	
13	0097295	リターンチューブ	1	
15	0097271	アダプターセット	1	
16	0037756	ボールサポート	(1)	
17	9971065	Oリング	(1)	44×3
19	0097522	サポート	(1)	

LD10013A

## 8-8 ホースリールセット (1/4用P/N 2238550、3/8用P/N 2238560)



POS	品番		品名	数量	備考	
	1/4 用	3/8 用			1/4 用	3/8 用
1	2118505	2118505	ホースリール本体	1	50 型	50 型
2	2238563	2238562	ソケット	1	NPS1/4M×M14F	G3/8M×M14F
3	9970103	9970123	シーリングワッシャー	(1)	14×18×1.5	14x18x1.5
4	0347706	2237706	スイベルジョイント	1	NPS1/4	G3/8M
5	2230333	2238039	ジョイントホース	1	1/4×1m	3/8×1m
6	2238564		プラグセット	1	NPS1/4M×2	

ID10015A

LD10015A



**WAGNER** 日本ワグナー・スプレーテック株式会社

---

本社：〒574-0057 大阪府大東市新田西町2-35 TEL:072-874-3561 FAX072-874-3426

---